第2次三遠南信地域連携ビジョン

# 重点プロジェクト関連事業一覧表（案）

令和７年６月

三遠南信地域連携ビジョン推進会議（ＳＥＮＡ）

# 重点プロジェクト関連事業一覧

（　）はSENAが関わる事業

| | 事業数 | |
|---|---|---|
| **1　三遠南信交通ネットワーク形成プロジェクト** | | |
| （1）交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討 | 5 | (1) |
| （2）リニア中央新幹線*と既存交通網との効果的な接続の推進 | 7 | |
| （3）三遠地域を牽引する道路網の整備の促進 | 6 | |
| （4）三河港・御前崎港の整備・利用促進 | 4 | |
| （5）リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進 | 0 | |
| **2　三遠南信圏民の一体感醸成プロジェクト** | | |
| （1）メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有 | 8 | (4) |
| （2）三遠南信スポーツ交流事業の実施 | 3 | |
| （3）地域に関する歴史や文化の発信・共有 | 4 | (1) |
| **3　地域の稼ぐ力強化プロジェクト** | | |
| （1）食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大 | 1 | |
| （2）新技術の利活用や新産業の創出・集積 | 1 | (1) |
| （3）軽トラビジネスなど地域の特徴を活かしたソーシャルビジネスの促進 | 2 | (1) |
| （4）産業連携の促進 | 2 | |
| **4　三遠南信探訪プロジェクト** | | |
| （1）道の駅、サービスエリア・パーキングエリア（SA・PA）を活用した地域の観光情報の発信 | 1 | (1) |
| （2）地域内の食文化を用いた観光振興 | 3 | |
| （3）自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致 | 2 | (1) |
| （4）鉄道を活用した観光振興 | 2 | |
| （5）サイクルツーリズムの推進 | 1 | |

| | 事業数 | |
|---|---|---|
| **5　中山間地域が輝くプロジェクト** | | |
| （1）県境地域での観光振興や交流連携事業の推進討 | 6 | |
| （2）地域おこし協力隊等のネットワーク化支援 | 1 | (1) |
| （3）中山間地域の移動手段確保 | 0 | |
| （4）中山間地域の森林の保全や森林資源の活用の促進 | 1 | |
| **6　住むなら三遠南信プロジェクト** | | |
| （1）市町村を越えた防災連携体制の維持・強化 | 7 | |
| （2）地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施 | 1 | (1) |
| （3）女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進 | 1 | |
| （4）県境を越えた住民交流機会の創出 | 6 | |
| **7　人生100年時代プロジェクト** | | |
| （1）児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大討 | 6 | (1) |
| （2）三遠南信に関する地域教育の促進 | 1 | (1) |
| （3）人材の育成・定着化の推進 | 2 | (2) |
| 計 | 84 | (16) |

重点プロジェクト関連事業については以下の2つの条件を満たす事業で、SENA事務局で把握している事業です。

〇条件１：事業の対象が３地域（東三河地域・遠州地域・南信州地域）のうち２地域又は３地域にまたがる事業

〇条件２：条件1以外で、新ビジョンに及ぼす影響が大きいもの

⇒例：リニアや港湾など、２地域又は３地域をまたいでいないが、地域のゲートウェイとして三遠南信地域全域への影響が大きいもの

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| １－(1)交通ネットワークの主軸となる主要道路の整備促進や効果的な利用方法の検討 | | | | | | | | | |
| 1 | (1) | ① | 9 | SENA、39市町村、3県 | 三遠南信広域交通ネットワークの構築 | 道 | 1 | 三遠南信道路建設促進期成同盟会とともにSENAとして、国土交通省・財務省に対し、同自動車道の早期開通について要望活動を実施した。<br>〇要望先：国土交通省本省、財務省、国土交通省中部地方整備局、関係国会議員<br>期　日：令和６年11月21日（木）<br>要望者：SENA会長　中野 祐介　他 | ・関係する団体とともに、国土交通省等への要望活動を実施する。<br>・県境を越える三遠南信地域内の主要国道等について、引き続き資料収集等を進める。 |
| 1 | (1) | ② | 9 | 三遠南信道路建設促進期成同盟会 | 三遠南信自動車道及びこれと一体的に整備を進める一般国道の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | ・関係する団体とともに、国土交通省等への要望活動を実施した。<br>（7/5）国土交通省中部地方整備局、（7/24）国土交通省、財務省、関係国会議員、（11/21）国土交通省、財務省、国土交通省中部地方整備局 | ・関係する団体とともに、国土交通省等への要望活動を実施する。 |
| 1 | (1) | ③ | 9.11 | 三遠南信自動車道早期開通期成同盟会 | 三遠南信自動車道の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 12月19日に国土交通省・財務省へ、早期開通に向けた整備促進の予算措置を要望する活動を実施。 | 三遠南信地域経済開発協議会役員会にて、要望内容を協議・承認後、早期開通に向けた整備促進の予算措置を要望する活動を実施予定。 |
| 1 | (1) | ④ | 9 | 三遠南信、浜松湖西豊橋道路建設促進議員協議会 | 三遠南信自動車道及び浜松湖西豊橋道路の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 7～8月に要望活動を実施<br>8/5（月）中部地方整備局<br>8/6（火）国交省・財務省 | 7～8月に要望活動を実施予定<br>中部地方整備局・国交省・財務省 |
| 1 | (1) | ⑤ | 9.11 | 一般国道151号（飯田～豊橋）改良促進期成同盟会 | 一般国道151号（飯田～豊橋）の整備促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 【要望活動】<br>令和6年　6月20日：長野県建設部長（長野県庁）（長野県側、下伊那土木振興会と合同）<br>令和6年　7月　4日：愛知県（東三河県庁）（愛知県側、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会と合同）<br>令和6年　7月11日：中部地方整備局（愛知県側、東三河縦貫道路建設促進期成同盟会と合同）<br>令和6年10月15日：愛知県（愛知県庁）（愛知県側、奥三河幹線道路（北設井桁道路等）整備促進協議会と合同）<br>令和6年　9月20日：飯田建設事務所長（長野県側）<br>令和6年12月19日：長野県建設部長（長野県庁）（長野県側） | 1 本路線改良促進のため下記の運動<br>〔愛知県側〕<br>・豊川市 宮下立体の整備促進事業の継続<br>・新城市～豊川市 一宮バイパスの整備促進事業の継続<br>・北設楽郡豊根村中平～東栄町古戸間の早期事業化の要望<br>〔長野県側〕<br>・下伊那郡阿南町 落合地籍の道路防災対策事業の整備促進事業の継続<br>・飯田市 八幡町渋滞緩和対策の整備促進事業の継続<br>・下伊那郡下條村白又橋の拡幅改良早期事業化<br>・飯田市 （都）桐林大明神原線の早期事業化の要望<br>・飯田市 鈴岡バイパス(仮称)の早期ルート確定及び早期事業化の要望<br>・飯田市 谷川線((都)中央通り線)の整備促進事業の継続<br>2 本路線の経済効果と地域開発の調査、研究、視察<br>3 その他本会の目的達成に必要な事業の推進 |
| １－(2)リニア中央新幹線*と既存交通網との効果的な接続の推進 | | | | | | | | | |
| 1 | (2) | ① | 9 | リニア中央新幹線建設促進飯伊地区期成同盟会 | リニア中央新幹線の早期開通に向けた事業の推進への協力と支援 | 道 | 1 | 総会の実施、幹事会の実施（2回）<br>リニア中央新幹線に関する各種啓発活動の実施（小中学校、高校のリニア学習協力、リニア啓発グッズの配布 等）<br>啓発看板の維持管理 | 総会の実施、幹事会の実施（2回）<br>リニア中央新幹線に関する各種啓発活動の実施（小中学校、高校のリニア学習協力、リニア啓発グッズの配布 等）<br>啓発看板の維持管理 |
| 1 | (2) | ② | 9 | 一般国道153号改良期成同盟会 | 一般国道153号の整備促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 【要望活動】<br>令和6年 7月22日～23日：中部地方整備局、国会議員、国土交通省、財務省、関東地方整備局<br>令和6年11月19日：長野県建設部 | 【要望活動】<br>令和7年7月28日29日：中部地方整備局、国会議員、国土交通省、財務省、関東地方整備局<br>令和7年10月30日：長野県建設部 |
| 1 | (2) | ③ | 9 | 一般国道153号伊駒アルプスロード整備促進期成同盟会 | 一般国道153号伊駒アルプスロードの建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 令和６年　７月２２日　要望活動（中部地方整備局国土交通省）<br>令和６年　７月２３日　要望活動（国会議員、財務省、関東地方整備局）<br>令和６年１１月１９日　要望活動（長野県） | 関係機関に対して事業の促進要望<br>国道153号全線の直轄指定区間編入に対する要望<br>関係機関及び会員相互の連絡調整<br>その他目的達成のために必要な事業を実施 |
| 1 | (2) | ④ | 9 | 一般国道153号伊那バイパス促進期成同盟会 | 一般国道153号伊那バイパスの建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 令和６年　７月２２日　　要望活動（中部地方整備局、国土交通省）<br>令和６年　７月２３日　　要望活動（財務省、国会議員、関東地方整備局）<br>令和６年１１月１９日　　要望活動（長野県） | 国県に対して、事業の促進要望<br>その他目的達成のために必要な事業 |
| 1 | (2) | ⑤ | 9.11 | 国道153号飯田南バイパス整備促進期成同盟会 | 一般国道153号飯田南道路（飯田南バイパス）の整備促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 【要望活動】<br>令和6年 7月5日：中部地方整備局<br>令和6年10月3日：地元選出国会議員、国土交通省、財務省 | 一般国道153号飯田南バイパスの早期着手及び整備促進を図るため、次の事業を行う予定。<br>1 関係機関への要望活動等の実施<br>2 調査、情報収集及び広報活動の実施<br>3 その他本会の目的達成に必要な事業 |
| 1 | (2) | ⑥ | 9 | 長野県、関係市町村 | リニア中央新幹線整備を地域振興に活かす伊那谷自治体会議の開催 | 道 | 1 | ・「長野県リニア駅近郊グランドデザイン」の検討を関係市町村とともに行った。<br>・リニアNAGANOサロンを開催し、リニア中央新幹線の開業に向けたまちづくり等について意見交換を実施し、産学官が共に連携して、長野県駅（仮称）を中心としたまちづくりを進めることを確認した。<br>・チャレンジナガノ事業において、伊那谷の市町村・広域連合と県内外企業のマッチングを実施した。 | ・長野県リニア駅近郊において、市町村とともに具体的な事業化検討に取り組む。<br>・リニア中央新幹線工事現場等をめぐるツアーを実施し、人を呼び込み、地域振興を図る。<br>・期成同盟会、長野県協議会を通じて、リニア中央新幹線の早期全線整備に向けて要望していく。<br>・チャレンジナガノ事業において、伊那谷の市町村・広域連合と県内外企業の共創により、引き続き地域課題解決の取組による地域の活性化を促進するとともに、地域に根差した企業の誘致を進める。 |
| 1 | (2) | ⑦ | 9 | 国道153号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進期成同盟会（高森町、松川町、中川村、飯島町） | 国道153号伊那バレー・リニア北バイパスの改良促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 関係機関に対して事業の促進要望<br>関係機関及び会員相互の連絡調整<br>一般国道153号全線の道路法に基づく指定区間編入に対する要望 | 関係機関に対して事業の促進要望<br>関係機関及び会員相互の連絡調整<br>自動運転交通システムについての研究と勉強会の実施<br>その他目的達成のために必要な事業 |

※ 令和７年度の事業計画については、各事業共に都合により変更になる可能性があります

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| １－(3)三遠地域を牽引する道路網の整備の促進 | | | | | | | | | |
| 1 | (3) | ① | 9 | 浜松湖西豊橋道路建設促進期成同盟会 | 浜松湖西豊橋道路の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | ◆愛知県への要望活動<br>日時：令和6年7月24日（水）<br>要望先：愛知県知事 大村秀章氏、建設局長 西川武宏氏　他<br>◆国土交通省中部地方整備局への要望活動<br>日時：令和6年7月24日（水）<br>要望先：中部地方整備局（局長 佐藤寿延氏、道路調査官 大口鉄雄氏）<br>◆国土交通省、財務省への要望活動<br>日時：令和6年7月25日（木）<br>要望先：国土交通省（技監 廣瀬昌由氏、道路局長 山本巧氏）、財務省（政務官 進藤金日子氏）<br>◆国土交通省中部地方整備局への要望活動（愛知県・静岡県を実施主体とする合同要望）<br>日時：令和7年1月31日（金）<br>要望先：中部地方整備局（局長 佐藤寿延氏、道路部長 望月拓郎氏）<br>◆国土交通省、財務省への要望活動（愛知県・静岡県を実施主体とする合同要望）<br>日時：令和7年3月13日（木）<br>要望先：国土交通省（事務次官 吉岡幹夫氏、道路局次長　佐々木俊一氏） | 要望活動を実施予定 |
| 1 | (3) | ② | 9 | 東三河縦貫道路建設促進期成同盟会 | 東三河縦貫道路の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 以下のとおり要望活動を実施<br>国土交通省本省：令和6年7月30日<br>財務省本省：令和6年7月30日<br>中部地方整備局：令和６年7月11日<br>愛知県（東三河県庁）：令和６年7月4日<br>【研修会】<br>令和6年11月20日　於：設楽町・東栄町・豊根村 | 以下のとおり要望活動を実施<br>国土交通省本省：令和７年７月２３日<br>財務省本省：令和７年７月２３日<br>中部地方整備局：令和７年7月１０日<br>愛知県（東三河県庁）：令和７年7月７日<br>【研修会】<br>時期未定　於：蒲郡市 |
| 1 | (3) | ③ | 9 | 名豊道路建設推進協議会 | 名豊道路の建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 以下のとおり要望活動を実施<br>国土交通省本省：令和6年7月30日、12月24日、令和7年3月11日<br>財務省本省：令和6年7月30日、12月24日<br>中部地方整備局：令和6年7月11日、12月24日、令和7年1月31日<br>愛知県（東三河県庁）：令和6年7月4日 | 以下のとおり要望活動を実施予定<br>国土交通省本省：令和7年7月29日、他未定<br>財務省本省：令和7年7月29日、他未定<br>中部地方整備局：令和7年7月10日、他未定<br>愛知県（東三河県庁）：令和7年7月7日 |
| 1 | (3) | ④ | 9 | 国道23号蒲郡バイパス建設促進協議会 | 国道23号蒲郡バイパスの建設促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 要望活動<br>令和6年7月10日:愛知県<br>令和6年7月25日:中部地方整備局<br>令和6年7月29日:国土交通省、財務省<br>令和6年12月23日:中部地方整備局<br>令和7年1月23日:国土交通省、財務省 | 国道23号蒲郡バイパス暫定2車線での開通に伴い、協議会を解散する予定のため、今後は実施しない。 |
| 1 | (3) | ⑤ | 9 | 国道1号浜松バイパス道路整備促進期成同盟会、浜松地域国道1号整備促進期成同盟会 | 浜松地域　国道1号の整備促進にかかる要望活動 | 道 | 1 | 令和6年7月8日（月）：要望活動（中部地方整備局）<br>令和6年7月9日（火）：要望活動（国土交通省、財務省、内閣府）※浜松市単独要望活動<br>令和6年7月23日（火）：要望活動（国土交通省、財務省）<br>令和6年11月20日（木）：要望活動（中部地方整備局）※浜松市単独要望活動<br>令和6年11月26日（水）：要望活動（国土交通省、財務省、内閣府）※浜松市単独要望活動 | 要望活動を実施予定 |
| 1 | (3) | ⑥ | 9 | 渥美半島道路期成経済連合会 | 渥美半島道路の建設促進にかかる要望活動等 | 道 | 1 | 以下のとおり要望活動を実施<br>≪能登半島地震を踏まえた緊急要望≫<br>・５月14日　愛知県<br>・５月17日　国土交通省中部地方整備局<br>・6月　5日　国土交通省本省<br>≪定例要望≫<br>・10月15日　愛知県<br>・12月　4日　国土交通省中部地方整備局<br>・1月　22日　国土交通省本省 | 引き続き要望活動を実施する。要望先、日程については現在調整中。 |

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| １－(4)三河港・御前崎港の整備・利用促進 | | | | | | | | | |
| 1 | (4) | ① | 9 | 三河港振興会 | 三河港の整備促進及び利用促進事業 | 道 | 1 | 会議、講演会等の参加、開催のほか、三河港整備促進要望活動を実施。その他、令和6年10月23日には、三河港活用ガイドブック「PORT OF MIKAWA」を発行（2,800部）したほか、令和7年2月7日には愛知県との共催にて三河港の未来を語るシンポジウムを開催した。<br>≪要望活動≫<br>4月9日　三河港整備促進要望活動（愛知県）<br>7月1日　三河港整備促進要望活動（中部地方整備局）<br>7月25日　三河港整備促進要望活動（国土交通省）<br>10月7日　三河港整備促進要望活動（自由民主党愛知県議員団県土整備促進議員連盟） | １．三河港の総合的な発展のため、調査及び研究活動を行う<br>２．三河港の整備促進のため、関係官庁等への要望活動を行う<br>３．三河港の利用促進のため、ＰＲ活動をはじめ、ポートセールス活動等を行う<br>その他本会の目的達成のために必要な事業を行う |
| 1 | (4) | ② | 9 | 愛知県港湾経済連合会 | 愛知県港湾整備促進事業 | 道 | 1 | 会議、講演会等の参加、開催のほか、港湾整備に係る要望活動を実施。<br>≪要望活動≫<br>・国際競争力要望（国の施策・取組に対する愛知県からの要請）活動への参加<br>主催：愛知県<br>日時：令和6年7月10日（木）午後4時30分～5時<br>場所：中部地方整備局 6階 局長中会議室<br>内容： 名古屋港の整備拡充に関する要望<br>日本の経済を支えるあいちの港 三河港・衣浦港の整備推進　他<br>参加者：神野吾郎 会長（豊橋商工会議所会頭）他<br>・自由民主党愛知県議員団県土整備促進議員連盟港湾部会への参加・要望活動<br>主催：自由民主党愛知県議員団県土整備促進議員連盟港湾部会<br>日時：令和6年10月7日（月）午前11時<br>場所：愛知県議会　議事堂5階　大会議室<br>内容：港湾関係団体の意見要望等について<br>参加者：神野吾郎 会長（豊橋商工会議所会頭）他<br>・国際競争力要望（国の施策・取組に対する愛知県からの要請）活動への参加<br>主催：愛知県<br>日時：令和6年10月16日（水）午前9時10分～9時40分<br>場所：中部地方整備局 6階 局長中会議室<br>内容：名古屋港の整備拡充に関する要望書<br>日本の経済を支えるあいちの港 三河港・衣浦港の整備推進　他<br>参加者：松石奉之　副会長（半田商工会議所会頭） | 1 愛知県の港湾施設及び周辺ｲﾝﾌﾗを整備、拡充するため、要望方針に則り、港湾管理者及び関係官庁等への要望活動の実施。<br>2 県内港湾振興のための調査研究、講演会などの実施。<br>3 県内港湾運営円滑化のための調査研究の実施。<br>4 港湾管理者及び関係官庁、諸団体との連絡協調を図る。<br>〇港湾管理者及び関係官庁との懇談会などの開催<br>〇諸団体との連絡協調<br>その他本会の目的達成のために必要な事業の実施予定 |
| 1 | (4) | ③ | 9 | 御前崎港客船誘致協議会 | 御前崎港客船誘致事業 | 道 | 1 | 客船を運航している船社等への誘致活動を実施するとともに、御前崎港の背後地観光への利便性向上に向けた検討を実施。<br>客船寄港実績：寄港２隻　令和6年4月 6日（土）ダイヤモンド・プリンセス　初寄港<br>令和6年4月14日（日）ウエステルダム号 | 引き続き、客船を運航している船社等へ誘致活動を実施するとともに、御前崎港の背後地観光への利便性向上に向けた検討を実施する。また、今年度御前崎港に寄港予定のクルーズ船に対し寄港歓迎事業を実施する。 |
| 1 | (4) | ④ | 9 | 御前崎港整備促進期成同盟会 | 御前崎港の整備促進事業 | 道 | 1 | 御前崎港の整備促進に向けた要望活動を実施した。<br>実績　静岡県　要望　令和６年 ７月16日（火）<br>中部地方整備局　要望　令和６年 ７月22日（月）<br>国土交通省　要望　令和６年11月29日（火） | 引き続き、御前崎港の整備促進に向けた要望活動を実施する。 |

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| １－(5)リニア中央新幹線開業後の東海道新幹線の利用促進 | | | | | | | | | |
| ２－(1)メディアや広報紙、SNSを活用した地域内情報の発信・共有 | | | | | | | | | |
| 2 | (1) | ① | 11 | SENA | 三遠南信プロモーション | 道 | 2 | ・SENAホームページ、Facebook及びブログの保守管理のほか、三遠南信地域における交流・連携事業等に関する情報を内外へ発信した。<br>・三遠南信地域及びSENAを紹介するリーフレットを、SENA構成団体の窓口等で配架した。<br>・構成市町村の広報誌を活用し、三遠南信サミット開催の事前告知を行った。<br>・構成市町村にて作成された観光用パンフレットを、三遠南信サミットの会場やSENA事務局等で配架した。<br>〇「150周年記念“美し郷”喬木まつり」にて、三遠南信地域のPR活動を行い観光パンフレット等を約600部配布した。<br>・日時：令和６年９月28日（土）　・会場：喬木村運動公園グラウンド<br>〇「第17回三遠南信（8信金）しんきんサミット「三遠南信軽トラ市」」にて、三遠南信地域のPR活動を行い観光パンフレット等を配布した。<br>・日時：令和6年10月12日（土）　・会場：豊橋市まちなか広場 | ・SENAホームページの保守管理とともに、SENA事業のほか、SENA構成員、大学・研究機関等による交流・連携事業等に関する情報を内外へ発信する。併せて、本地域内における交流・連携事業の情報拠点として、実施主体がより成果を実感できるようなSENAホームページへのリニューアルを図る。<br>・各種イベントへのブース出展など、本地域のPR活動を行う。<br>・SNSを積極的に活用し、本地域の周知を図る。<br>・行政等で実施している広報誌や市政情報ラジオ等を活用したPR活動を実施する。 |
| 2 | (1) | ② | 12 | SENA | 三遠南信地域の特産品等の情報発信 | 道 | 2 | 〇「浜名湖花博2024」にて、三遠南信地域のPR活動を行い観光パンフレット等を約900部配布 した。また、三遠南信地域の業者による物販を実施した。<br>・日時：令和６年４月７日（日）<br>・会場：はままつフラワーパーク<br>〇令和６年12月に「伝統的酒造り」がユネスコ無形文化遺産に登録されたことを受け、三遠南信地域内の「日本酒・清酒」の酒蔵について取りまとめを行い「三遠南信地域の酒蔵一覧」を発行した。 | ・域内にて催される軽トラ市等の各種イベントへのブース出展など、本地域の特産品を生産・販売する事業者との連携によるPR及び販売促進を図る。 |
| 2 | (1) | ③ | 11 | SENA | 三遠南信ロードマップの発行 | 道 | 2 | 三遠南信地域の観光情報や地域資源情報を盛り込んだ三遠南信ロードマップの改訂を行った。発行にあたり、愛知大学及びSENA構成団体、三遠南信地域内の観光協会職員とともにアイディア出しのワークショップを実施。出席者から寄せられた意見を反映し、内容を全面刷新した。 | 三遠南信ロードマップを更新・増刷し、三遠南信地域の観光情報及び地域資源情報の発信、三遠南信自動車道の建設促進に向けた機運を醸成するとともに、本地域の広域連携活動を周知する。 |
| 2 | (1) | ④ | 11 | 浜松市、豊橋市、飯田市 | 3市（浜松・豊橋・飯田）の広報紙を活用した情報発信 | 道 | 2 | 各市が発行している広報紙に「三遠南信ふれあいウォーク」と題した、遠州、東三河、南信州地域の観光・イベント情報を毎号掲載し、三遠南信地域の情報発信を行った(掲載スペースは2分の1ページ程度)。 | 各市が発行している広報紙に「三遠南信ふれあいウォーク」と題した、遠州、東三河、南信州地域の観光・イベント情報を毎号掲載し、三遠南信地域の情報発信を行っていく(掲載スペースは2分の1ページ程度)。 |
| 2 | (1) | ⑤ | 11 | 三遠南信紀行特別番組制作委員会 | 番組名「三遠南信ふるさと紀行」三遠南信テレビ番組の放送 | 道 | 2 | 令和6年2月3日BS朝日でテーマを「家康ゆかりの地めぐり」で放送。現在、YouTube動画で視聴可能。2013年からシリーズスタート。 | 次回１０作目の制作を模索中。三遠南信自動車の開通目途が立つまで番組を継続目標。 |
| 2 | (1) | ⑥ | 9 | 南信州新聞社 | 三遠南信Bizの発行 | 道 | 2 | 三遠南信Bizを毎月10日に発行（年12回）し、三遠南信地域を中心とした有料購読者に郵送配達。<br>あわせて電子版も発行（新聞購読者は無料で利用可能）。三遠南信地域内の大学（愛知大学のサークル）とのコラボ記事の継続。<br>今年度は発行にあたり編集スタッフを増員。 | 三遠南信Bizを毎月10日に発行（年12回）し、三遠南信地域を中心とした有料購読者に郵送配達。<br>あわせて電子版も発行（新聞購読者は無料で利用可能）。三遠南信地域内の大学（愛知大学のサークル）とのコラボ記事の継続。<br>2025年5月よりSBC信越放送「伊那谷めぐりあい」にて本紙とのコラボ放送「いま、越境が面白い」放送開始（毎週第1金曜日　午後4:43～4:50）。当月に発行する号の特集にちなんだゲストを迎え、三遠南信の魅力を伝える。 |
| 2 | (1) | ⑦ | 4 | 春夏秋冬叢書 | 三遠南信地域関連雑誌・書籍の発行 | 道 | 2 | 毎号選ばれた漢字一文字のキーワードに関わる東三河・西遠江・西三河・南信濃の話題を紹介。<br>　83号・2024年夏・キーワード「切」令和6年 6月10日発行<br>　84号・2024年秋・キーワード「車」令和6年 9月10日発行<br>　85号・2025年冬・キーワード「器」令和6年12月10日発行<br>　86号・2025年春・キーワード「的」令和7年 3月10日発行 | 毎号選ばれた漢字一文字のキーワードに関わる東三河・西遠江・西三河・南信濃の話題を紹介。<br>　87号・2025年夏・キーワード「人」令和7年 6月10日発行<br>　88号・2025年秋・キーワード「八」令和7年 9月10日発行予定<br>　89号・2026年冬・キーワード「義」令和7年12月10日発行予定<br>　90号・2026年春・キーワード「家」令和8年 3月10日発行予定<br>山本典義写真集「ゆめしま」発行<br>「たかが五平餅されど御幣餅（仮称）」発行予定 |
| 2 | (1) | ⑧ | 11 | SENA | 三遠南信地域情報発信・活用事業 | 道 | 2 | ・オープンデータポータルサイトの保守管理をし、情報発信を行った。<br>・年度中のオープンデータポータルサイトへのアクセス数は5,230回あった。 | オープンデータポータルサイトのデータの整備・更新を図るとともに、蓄積されたデータの利活用やオープンデータの推進に向けたPR等を行う。 |
| ２－(2)三遠南信スポーツ交流事業の実施 | | | | | | | | | |
| 2 | (2) | ② | 1.4.11.17 | 三遠ネオフェニックス | 地域住民のホームゲームへの招待 | 住 | 1 | B.LEAGUE2024-25シーズンにおける三遠ネオフェニックスの主催試合に、東三河8市町村、遠州9市町の地域住民を招待。<br>また、東三河8市町村および浜松市・湖西市に関して、それぞれの市町村をPRする試合を設定。 | B.LEAGUE2025-26シーズンにおける三遠ネオフェニックスの主催試合に、東三河8市町村、遠州9市町の地域住民を招待予定。<br>また、連携協定を締結する東三河8市町村、遠州5市に関して、それぞれの市町村をPRする試合を設定予定。 |
| 2 | (2) | ④ | 3.8 | 愛知県東三河総局、愛知県新城設楽振興事務所(主)、長野県南信州地域振興局、静岡県西部地域局 | 三遠南信地域マラソン大会スタンプラリー | 住 | 1 | 令和６年10月13日～令和７年２月28日の期間において事業実施。<br>管内18大会の大会をめぐり、３つ以上のスタンプを集めると応募可としており、応募者197名（有効応募者171名）　特別賞３名（10,000円相当の特産品）、スタンプ賞４０名（2,500円相当の特産品）の当選があった。 | 調整中 |
| 2 | (2) | ⑤ | 3.8 | 愛知県 | 三遠マラソンシリーズ | 住 | 1 | 愛知県東三河地域のとよね・みどり湖ハーフマラソン、新城マラソン大会、三河湾健康マラソン大会、静岡県遠州地域の袋井クラウンメロンマラソンの４大会によるマラソンシリーズを、愛知県・静岡県・長野県で協力して実施。 | 事業終了。<br>（令和7年度から三遠マラソンシリーズを廃止し、愛知県も三遠南信地域マラソン大会スタンプラリーの費用負担をして実施することとなった。） |
| ２－(3)地域に関する歴史や文化の発信・共有 | | | | | | | | | |
| 2 | (3) | ② | 5.10.11.16.17 | 合唱劇「カネト」をうたう合唱団、飯田カネト合唱団 | 合唱劇「カネト」の公演 | 風土 | 2 | ◆合唱劇「カネト」をうたう合唱団<br>9月８日：東三河うたう仲間のフェスティバル参加　11月9日：愛知県高等学校東三河地区演奏会出演　11月10日：新城音楽祭参加<br>◆飯田カネト合唱団<br>4月7日：天龍峡花祭り公演　7月14日：飯田公民館コーラスグループ発表会　7月21日：清内路アイヌ祭り公演<br>12月7日：上田市丸子町「ふれあい人権の集い」公演　7年1月19日：竜丘ニューイヤーコンサート　3月2日：ひさかた文化祭公演 | ◆合唱劇「カネト」をうたう合唱団<br>4月27日：のんほいコンサート公演　8月31日：東三河うたう仲間のフェスティバル参加　９月28日：愛知のうたごえ「県合唱発表会」参加<br>11月9日：新城音楽祭参加　11月～12月大阪堺市公演（未定）<br>◆飯田カネト合唱団<br>7月13日：飯田公民館コーラスグループ発表会　11月（日時未定）泰阜小学校公演　8年1月：竜丘ニューイヤーコンサート |
| 2 | (3) | ③ | 9 | 三遠南信ひとネットワーク“ゆめまる” | 「三遠南信創作工芸村」プロジェクト | 風土 | 2 | 「三遠南信創作工芸村“マルカワの蔵”」では、各種展示・地域物産販売・各種教室などを実施しました。月ごとの催し案内を、メールやWEBサイトを用いて発信を行いました。<br>また、「三遠南信ふれあいセンター～三遠南信・わたしたちの未来を目指して～“〇〇の郷”（旧二俣高校跡）」設置に向けて、地元自治会、多くの方々に協力を呼びかけています。 | 「三遠南信創作工芸村”マルカワの蔵”」での取り組みを、メールやWEBサイトを用いて引き続き発信して行くとともに、「三遠南信ふれあいセンター“〇〇の郷”（仮称）」の実現に向けて努力していきます。 |
| 2 | (3) | ④ | 11.13.15.17 | 秋葉古道の歴史と自然を愛する会 | 秋葉古道の歴史や自然の魅力を守り、発信して行く活動 | 風土 | 2 | 令和6年5月25日（土）に浜松市天竜区熊地区で開催される、「熊（くんま）宿場フェス」に当団体代表の青山行彦が実行協力者としてサポートした。 | 令和7年5月25日（日）に浜松市天竜区熊地区で開催される、「熊（くんま）宿場フェス」に当団体代表の青山行彦が当該土地所有者として利用予定。 |
| 2 | (3) | ⑤ | 11 | SENA | 歴史資源リブランディング事業 | 風土 | 2 | ・SENA構成職員を対象に、令和5年度にまとめた民俗芸能保存継承団体へのアンケート結果を基にした三遠南信民俗芸能学習会を実施した。<br>・三遠南信サミットにて、東三河地域の民俗芸能であり、移住した若者たちが住民となって祭りを継承している愛知県北設楽郡東栄町の花祭りを披露した。 | 〇令和７年度は、浜松市企画課が主催する「三遠南信地域民俗芸能シンポジウム」開催にあたり事業協力を行う。<br>・日時；令和７年10月19日（日）<br>・会場：福祉交流センター（浜松市） |

※ 令和７年度の事業計画については、各事業共に都合により変更になる可能性があります

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| ３－(1)食農産業クラスターの形成や農林水産物の販路拡大 | | | | | | | | | |
| 3 | (1) | ① | 9 | 浜松市、豊橋市、田原市、飯田市 | 三遠南信輸出連携事業 | 技 | 1 | ○三遠南信連携農産物輸出事業　担当者会議の開催<br>浜松市、豊橋市、田原市、飯田市における農産物輸出の取り組みや状況について情報交換し、三遠南信連携による取り組みや今後の活動方針について話し合う会議を実施。<br>・令和6年5月10日(金)　浜松市<br><br>○海外向け三遠南信産花きの輸出促進の実施（浜松市、豊橋市、田原市）<br>「三遠南信産花きPR用カタログ（紙面・電子）」および「産地動画」、「電子カタログの二次元コードを掲載した名刺サイズPOP」を輸出事業者へ提供し、海外における展示会でバイヤーへ日本産花きの生産背景やこだわり、特徴などを現地バイヤーやエンドユーザーに伝え、取り扱い量の拡大を図った。<br>・令和6年11月　オランダ | ○三遠南信連携農産物輸出事業　担当者会議の開催<br>浜松市、豊橋市、田原市、飯田市における農産物輸出の取り組みや状況について情報交換し、三遠南信連携による取り組みや今後の活動方針について会議を実施する。<br><br>○海外向け三遠南信産花きの輸出促進の実施（浜松市、豊橋市、田原市）<br>「三遠南信産花きPR用カタログ（紙面・電子）」および「産地動画」、「電子カタログの二次元コードを掲載した名刺サイズPOP」を輸出事業者へ提供し、海外における展示会等でバイヤーへ日本産花きの生産背景やこだわり、特徴などを現地バイヤーやエンドユーザーに伝え、取り扱い量の拡大を図る。<br>・随時（アメリカ、オランダ等　予定）<br><br>○新規品目の提案（豊橋市、田原市、飯田市）<br>各市の輸出パートナー事業者を紹介し合い、各市の輸出品目の提案を行う。 |
| ３－(2)新技術の利活用や新産業の創出・集積 | | | | | | | | | |
| 3 | (2) | ① | 9 | SENA | 新技術等研究事業 | 技 | 2 | 申請のあったシンポジウム「第６回航空機システム環境評価試験シンポジウム（ASES2024）」へ後援を行った。<br>・日時：11月26日（火）14:00～11月27日（水）12:00<br>　会場：エス・バード　ホール（長野県飯田市座光寺3349-1） | SENA構成員への共有を目的に、IoTやフィンテック、ビッグデータ、人工知能（AI）などの新技術に関する研修へ参加する。 |
| ３－(3)軽トラビジネスなど地域の特徴を活かしたソーシャルビジネス*の促進 | | | | | | | | | |
| 3 | (3) | ① | 8、11 | 各軽トラ市実行委員会、大学研究機関 | 軽トラ市ネットワーク化推進事業 | 技 | 2 | 　令和6年度も、個別軽トラ市での調査や自動車企業との共同研究などを行った。軽トラ市ネットワークの形成として三遠南信軽トラ市ネットワーク会議を開催し、三大軽トラ市のほか三遠南信地域等の各軽トラ市運営団体、また日本自動車工業会や軽自動車企業のほか、輪島復興軽トラ市の開催をふまえ出張輪島朝市事務局からの参加もあった。また、三遠南信地域連携研究センターでの軽トラ市調査研究活動を紹介するパンフレットの内容を一部を改訂したほか、全国軽自動車協会連合会が発行する雑誌「軽自動車情報」に「データでみる軽トラ市」の連載を行った。<br>　軽トラ市の開催状況に関する調査として、全国の軽トラ市団体を対象として運営に関する調査を実施したほか、個別調査として、①磐田市内での軽トラ市が商店街に及ぼす影響に関する調査、②マニュアルの在り方の検討を目的とした運営マニュアル調査、③新城軽トラ市における出店者間コミュニケーションの実態把握に関する調査をそれぞれ実施した。次に、軽自動車企業との共同研究の一環として、軽トラ市での社会実験を行った。まず、被災した輪島朝市を復興する軽トラ市の開催として、輪島市内にある輪島高校および仮設住宅において全国軽トラ市ネットワークと連携した 「モデル軽トラ市」を開催した。続いて、社会包摂に関する実験として、遠方の居住者をはじめ、障害、難病を抱えるなど社会に出ることができない人（パイロット）によって遠隔操作されるOriHimeと呼ばれる人型分身ロボット用いて、軽トラ市という場を介したコミュニケーションの可能性について社会実証実験を行った。<br>　また、全国軽トラ市でまちづくり団体連絡協議会（岩手県雫石町）と、日本三大軽トラ市（岩手県雫石、宮崎県川南、愛知県新城）、本センターの共同応募による、「軽自動車を可動店舗として定期市を継続実施し、商店街の活性化や地域活動人材育成を図る『軽トラ市』の取り組みと全国連携事業」が、日本自動車会議所の第4回2024 年度「クルマ・社会・パートナーシップ大賞（CSP 大賞）」において、大賞に選出された。 | ○三遠南信軽トラ市ネットワークの開催<br>○全国を対象とした軽トラ市調査の実施<br>○官民連携による全国での軽トラ市振興への活動<br>○軽自動車業界誌等への寄稿<br>○新城等の個別軽トラ市の調査<br>○軽自動車企業との共同研究<br>○被災地等でのモデル軽トラ市に関する実証実験の実施 |
| 3 | (3) | ② | 8.11 | SENA | 軽トラビジネス推進事業 | 技 | 2 | ・三遠南信軽トラ市ネットワーク会議に参加し、情報共有を図った。<br>・かけがわけっトラ市にて、三遠南信地域のPR活動を行った。<br>○催事名：第146回かけがわけっトラ市<br>　日時：令和7年3月15日（土）　会場；掛川駅通り | ・引き続き三遠南信軽トラ市ネットワーク会議及び三遠南信各地で開催されている軽トラ市へ参加し、地域内の軽トラビジネスの推進を図る。 |
| ３－(4)産業連携の促進 | | | | | | | | | |
| 3 | (4) | ④ | 9 | 東三河広域経済連合会 | “地域の絆” 情報交換・商談会 | 技 | 1 | 第13回“地域の絆”情報交換・商談会を以下の通り開催した。<br>■開催日：令和6年2月18日（火）・19日（水）<br>■会場：豊橋商工会議所　3階ホール<br>■主催：東三河広域経済連合会<br>■申込者数：246社、団体参加者数：214社・団体商談数446商談<br>■参加事業所所在地別：愛知県179件、静岡県22件、長野県6件、その他7件 | 第14回“地域の絆” 情報交換・商談会を令和7年2月頃に豊橋商工会議所にて開催予定。 |
| 3 | (4) | ⑤ | 8.9 | 三遠南信しんきんサミット事務局 | 三遠南信しんきんサミット | 技 | 1 | ・例年に比べて、多くの企画を実施しました。<br>・つきましては、下記URLをご参照願います↓<br>https://www.toyo-shin.co.jp/_news-2/contents/21190/sanensamit202410after.pdf | ・飯田信用金庫が幹事金庫となって、現在企画をしていただいています。<br>・飯田信用金庫　サポート部　橋都さんに、お問い合わせ願います。 |
| ４－(1)道の駅、サービスエリア・パーキングエリア（SA・PA）を活用した地域の観光情報の発信 | | | | | | | | | |
| 4 | (1) | ① | 11 | SENA | 道の駅、SA・PAを活用した三遠南信地域の観光情報発信 | 風土 | 1 | ・「三遠南信ロードマップ」を域内の道の駅へ送付し、広域的な観光情報の発信を行った。<br>・三遠南信地域に隣接する域外の道の駅へ「三遠南信ロードマップ」を送付し、域内への周遊を促した。 | 本地域へのマイクロツーリズム等の観光促進に向け、「三遠南信ロードマップ」の更新・増刷を行い、地域内外の道の駅などへ配架し、広域的な観光情報を提供し情報発信を行う |

※ 令和７年度の事業計画については、各事業共に都合により変更になる可能性があります

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| **４－(2)地域内の食文化を用いた観光振興** | | | | | | | | | |
| 4 | (2) | ② | 12 | マルシェ・ド・ソラモ事務局 | マルシェ・ド・ソラモの開催 | 風土 | 1 | 「毎週木曜日にマルシェ・ド・ソラモを開催。<br>第3金曜日、第4金曜日・土曜日にはマルシェ・ド・ソラモ（プチマルシェ）を開催。地域の活性化と利用者の利便性向上などを目的に、三遠南信地区の農産物、水産品、工芸品、郷土加工品、オリジナル雑貨などの販売、ＰＲ活動実施している。 | 「令和7年度も引き続き、浜松市駅北ギャラリーモールソラモにて、毎週木曜日にマルシェ・ド・ソラモを開催。また、第3金曜日・第4金曜日、土曜日にはマルシェ・ド・ソラモ（プチマルシェ）開催。開催日をWEBサイト「三遠南信特産市場 マルシェ・ド・ソラモHP（https://marche-du-soramo.com/ ）」にて発信する。」 |
| 4 | (2) | ④ | 12 | はままつ北フェス実行委員会 | 浜松市「はままつ北フェス」の開催 | 風土 | 1 | 【開催日】令和７年３月２日（日）<br>【開催場所】浜松市都田総合公園<br>・区再編により『はままつ北フェス』（三遠南信五平餅サミット）」とし、「北区Deまつり」の後継事業として開催した。<br>・実行委員会についても「北区Deまつり実行委員会」から「はままつ北フェス実行委員会」として新たに立ち上げ実施した。<br>・参加自治体は「設楽町」「東栄町」「豊根村」「下条村」「阿南町」 | 【開催日】（予定）令和８年３月１日（日）<br>【開催場所】（予定）浜松市都田総合公園<br>・開催日、開催場所については令和７年５月に開催を予定している、「はままつ北フェス実行委員会」にて正式に決定される。 |
| 4 | (2) | ⑤ | 12 | 豊川市民まつり協議会　おいでん祭実行委員会 | 豊川市民まつり「おいでん祭」の開催 | 風土 | 1 | 【開催日】令和６年５月25日（土）、26日（日）<br>【開催場所】かわしんビクトリースタジアム（豊川公園野球場）、総合体育館、同前広場、ブリオ及びその周辺<br>・「ダンスフェス24」や「コンコンフェス in おいでん祭」など恒例のダンスイベントを開催するほか、商業・グルメコーナー、戦隊ヒーローショー、「おいでん祭だよ！働く車集合！」など２日間、多彩なイベントを実施しました。。<br>・「三遠南信物産コーナー」では三遠南信地域から飯田市、東栄町など多くの市町村から出店していただいたき、グルメや特産品の販売を行った。 | 【開催日】（予定）令和7年5月24日（土）、25日（日）<br>【開催場所】（予定）かわしんビクトリースタジアム（豊川公園野球場）及びその周辺<br>・令和7年度も三遠南信物産コーナーを設け出店募集を25市町村へ行う予定。（出店の可否は自由） |
| **４－(3)自然資源や文化遺産を活用した観光客誘致** | | | | | | | | | |
| 4 | (3) | ① | 11 | SENA | 三遠南信ツーリズム推進事業 | 風土 | 1 | ・三遠南信地域観光情報サイト「めぐる！三遠南信」の保守管理を行った。<br>・三遠南信口コミてんこもりブログ及びフェイスブックにて、SENA構成団体から情報提供のあった観光情報やイベントを紹介し、年間約150回投稿 した。 | 本地域内を周遊するモデルルートを生成することができる三遠南信地域観光情報サイト「めぐる！三遠南信」の利用促進に向けたPRを行うとともに、利便性の向上に必要な修正を行う。 |
| 4 | (3) | ③ | 12 | 三遠南信伊勢志摩広域観光交流協議会 | 三遠南信・伊勢志摩観光交流協議会外客誘致事業 | 風土 | 1 | 東京商談会、FAMトリップ遠州伊勢志摩コース | 東京商談会、FAMトリップ東三河南信州コース |
| **４－(4)鉄道を活用した観光振興** | | | | | | | | | |
| 4 | (4) | ① | 9.11 | ＪＲ飯田線活性化期成同盟会 | JR飯田線の利用促進事業 | 風土 | 1 | 1 利用促進及び地域振興に向けた取組<br>　動画広告による利用促進<br>　地域の振興に向けた取組を助成金交付により支援<br>2 企業、行政等における通勤利用の促進<br>　商工会議所等での会報への掲載<br>3 企業及び住民向け利用促進PR・広報の取組<br>　自治体広報誌・ホームページ、フリーペーパー等への掲載<br>4 PRグッズの制作<br>　水筒を作成し伊那市・駒ヶ根市のイベント列車でノベルティとして配布<br>5 JR東海、国等への要望活動<br>　JR東海へ要望書を提出<br>6 イベント列車<br>　伊那市がサイクルトレイン、駒ヶ根市が沿線地域の魅力再発見企画をそれぞれ実施 | 関連する取組との連携、協力を図りながら、関係自治体や関係団体・事業者等が一丸となって、JR東海とも連携し、JR飯田線の利便性向上・活性化に向けた次の事業に重点を置いて活動する。<br>1 利用促進及び地域振興に向けた取組<br>2 企業、行政等における通勤利用の促進<br>3 企業及び住民向け利用促進PR・広報の取組<br>4 PRグッズの制作<br>5 JR東海、国等への要望活動<br>6 イベント列車の実施<br>7 JR東海と連携したPR、企画の検討 |
| 4 | (4) | ③ | 9 | 公益社団法人東三河地域研究センター | 『飯田線に乗ろう』のホームページの運営・情報発信 | 風土 | 1 | 東三河地域の観光団体や経済団体等と情報交換やワーキング作業を実施した。鉄道事業者と意見交換（非公式）を実施した。南信州地域の行政団体や民間事業者等との意見交換を実施した。2024年9月奥三河ビジョンフォーラム合同例会シンポジウム『飯田線沿線地域のこれからの活性化に向けて』へ参画しシンポジウムにて講演した。2024年12月（一社）ほの国東三河観光ビューロー主催の「飯田線ぽたびモニターツアー」へ参画し、JR飯田線を利用してのサイクルガイドツアーの体験・評価を行うことにより、飯田線沿線のサイクルツーリズムの普及と飯田線の利用拡大につなげるとともに、サイクルトレインの可能性を把握した。 | 『飯田線に乗ろう』のホームページの情報更新および、関係団体等とのワーキングや情報交換、意見交換等を実施予定。 |
| **４－(5)サイクルツーリズムの推進** | | | | | | | | | |
| 4 | (5) | ② | 3 | 行政・企業 | 自転車活用推進事業 | 風土 | 1 | ・道の駅とよはし地域振興施設でのE-BIKEのレンタサイクル　令和６年度実績　１５１件<br>・道の駅とよはし地域振興施設内サイクリング関連消耗品の販売実施<br>・サイクリングに関する情報発信を実施 | レンタサイクルの運営（専属スタッフの配置）、サイクリング関係消耗品の販売や、他地域のサイクリングに関する情報収集及び発信や観光案内。 |
| **５－(1)県境地域での観光振興や交流連携事業の推進** | | | | | | | | | |
| 5 | (1) | ① | 3 | 長野・あいち県境域開発協議会　住民交流部会 | 県境域スポーツ交流会 | 住 | 1 | 令和6年7月21日開催　115名参加<br>（弓道、ゲートボール、ソフトバレーボール、SUP体験） | 令和7年7月20日開催予定<br>（弓道、ゲートボール、ソフトバレーボール、SUP体験） |
| 5 | (1) | ② | 11 | 長野・愛知県境域開発協議会住民交流部会 | 県境域文化交流会 | 人 | 1 | 令和6年11月10日開催　109名参加 | 令和7年10月19日開催予定 |
| 5 | (1) | ③ | 12 | 長野・愛知県境域開発協議会産業振興部会 | おいでんスタンプラリー | 風土 | 1 | スタンプラリー開催　応募総数570名<br>誘客キャンペーン　　R6.5.25　豊川市おいでん祭<br>　　R6.10.16　中日ビル５階全国センター広場 | スタンプラリー開催（R7.4.19～R7.11.30）<br>誘客キャンペーン（随時） |
| 5 | (1) | ④ | 4 | 飯田商工会議所遠山郷支部　天竜商工会水窪支部 | 峠の国盗り綱引き合戦 | 風土 | 1 | 第34回目となる「峠の国盗り綱引き合戦」を開催。<br>〇開催日程：令和6年10月27日（日）<br>〇開催場所：ヒョー越峠<br>令和6年度は、信州軍が勝利。昨年に続き連勝。通算成績は、信州軍19勝、遠州郡15勝という結果となっています。 | 〇開催日程：令和7年10月26日（日）午前10時～開会式<br>〇開催場所：ヒョー越峠<br>静岡県浜松市天竜区水窪の「遠州軍」と長野県飯田市南信濃の「信州軍」が「県境」をかけて綱引き対決するイベントです。勝った軍が国境（県境）を1メートル相手方に広げることができます。会場の峠には、この時に定められた国境の札が設置されていますが、この国境はこのイベントにおいて定められたもので、公式な行政の境ではありません。 |
| 5 | (1) | ⑤ | 11 | 浜松市 | はままつやまもりアドベンチャー | 風土 | 1 | 浜松市の中山間地域への訪問を促し、中山間地域のにぎわいを創出するとともに、都市部市民が中山間地域に来訪するきかっけとなる中山間地域をクイズラリー形式で回遊するイベントを実施した 。また、浜松市内だけでなく三遠南信地域にも周知し、より多くの方々に浜松市の中山間地域の魅力を知ってもらうことができた。<br>【開催期間】令和6年7月22日（月）～11月30日（土）<br>【開催場所】浜松市中山間地域<br>【周知方法】市HP、チラシ配布（公共・観光施設、市内ショッピングモール、市内スポーツ施設、市内ホテル等、SENA関係市町村等） | 中山間地域に来訪するきかっけとするため、クイズラリー形式で回遊するイベントを実施する。また、市内だけでなく三遠南信地域にも周知し、より多くの方々に浜松市の中山間地域の魅力を知ってもらう。<br>【開催期間】令和7年7月１日（火）～11月30日（日）<br>【開催場所】浜松市中山間地域<br>【周知方法】市HP、チラシ配布（公共・観光施設、市内ショッピングモール、市内スポーツ施設、市内ホテル等、駅構内等、SENA関係市町村等） |
| 5 | (1) | ⑥ | 11.17 | 長野・愛知県境域開発協議会 | 県境域ビジョン策定 | 住 | 1 | 6/18、8/5、9/11、10/21、11/18、1/28、2/27にビジョン策定作業部会幹事会を開催 | 令和6年度に完成したため、事業計画無 |
| **５－(2)地域おこし協力隊等のネットワーク化支援** | | | | | | | | | |
| 5 | (2) | ① | 11 | SENA、愛知大学、関係市町村 | 三遠南信地域おこし協力隊等のネットワーク化 | 人 | 1 | 地域おこし協力隊へヒアリングを行い、地域おこし協力隊のネットワーク化等の可能性の調査研究を進めた。 | ・令和元年度に愛知大学と共同にて実施した調査結果を踏まえ、地域おこし協力隊のネットワーク化等の可能性や問題点の抽出など、引き続き調査研究を行う。<br>・当地域の魅力を発信していくため、地域おこし協力隊の活動を共有し、それぞれの活動へ活かす事業の可能性を探る。 |

※ 令和７年度の事業計画については、各事業共に都合により変更になる可能性があります

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| | ５－(3)中山間地域の移動手段確保 | | | | | | | | |
| | ５－(4)中山間地域の森林の保全や森林資源の活用の促進 | | | | | | | | |
| 5 | (4) | ① | 2.6.7.9.11.13.14.15.17 | 中部環境先進５市プロジェクト | 多治見市、掛川市、安城市、新城市、飯田市 | 風土 | 2 | 令和6年7月12日（金）に、5市の首長及び環境団体が多治見市に集い、「循環型社会に向けてのまちづくり～市民とつくる豊かな暮らしを目指して～」をテーマとした発表を行った。持続可能なまちづくりを主軸に、資源の循環、エネルギーの循環、生物の多様性などに関する発表やパネルディスカッションが行われ、各市の取組を知る機会となった。また、各市市民団体の交流会も開催され、それぞれの取組に関する情報交換等を行うことができた。 | 令和7年7月11日（金）に、5市の首長及び環境団体が新城市に集い、環境に関する行政計画の仕組みと各市施策の市民理解を図るためのサミットを開催する。サミットの場において、ビジョン（こうしたい未来）とその仕組み（工夫）をディスカッションすることで、行政計画の仕組みと施策の理解が深まり、参加者自身の活動にうまく活用できるようになることを目指す。 |
| | ６－(1)市町村を越えた防災連携体制の維持・強化 | | | | | | | | |
| 6 | (1) | ① | 11 | 三遠南信地域消防連絡会（14消防本部38市町村） | 三遠南信地域消防連絡会 | 住 | 1 | 令和6年10月18日、浜松市において開催した。 | 令和7年10月頃、豊橋市において開催予定。 |
| 6 | (1) | ② | 11 | 三遠南信災害時相互応援協定に基づく支援事業 | 8ブロック39市町村 | 住 | 1 | 4月　三遠南信災害時相互応援協定 連絡担当部局一覧の更新<br>10月4日　三遠南信災害時相互応援協定 正副総代都市会議の開催<br>1月28 日　三遠南信災害時相互応援協定 ブロック代表都市会議の開催<br>2月　三遠南信災害時相互応援協定運用マニュアルの修正 | 【予定】<br>6月　三遠南信災害時相互応援協定 連絡担当部局一覧の更新<br>7月　三遠南信災害時相互応援協定 正副総代都市会議の開催<br>11月 迅速な支援を可能とするため、連絡先、備蓄品、協定先、支援物資受け入れ施設(地図)等の詳細事項の共有<br>12月 応援要請伝達訓練の実施 |
| 6 | (1) | ③ | 11 | 浜松市、愛知県及び長野県の7消防本部 | 浜松市消防ヘリコプターによる航空消防応援協定 | 住 | 1 | 令和6年度において、本協定の使用実績なし | 協定の運用 |
| 6 | (1) | ④ | 11 | 長野県、愛知県、静岡県 | 県境を越えた防災連携会議 | 住 | 1 | ○令和６年11月12日（火）<br>令和６年度県境を越えた防災連絡会議<br>（実施県　静岡県（事務局：西部地域局））| ○令和７年11月～12月頃<br>令和７年度県境を越えた防災連絡会議<br>（実施県　愛知県（事務局：東三河総局））| |
| 6 | (1) | ⑤ | 11 | 県際消防連絡会（浜松市消防局、湖西市消防本部、豊橋市消防本部、新城市消防本部） | 県際消防連絡会議及び合同訓練（毎年） | 住 | 1 | 湖西市において、会議（正面：８月27日）及び訓練（11月24日）を実施 | 飯田市において、会議及び訓練を実施予定 |
| 6 | (1) | ⑥ | 11 | 県際消防連絡会（浜松市消防局、新城市消防本部、飯田広域消防本部） | 県際消防連絡会議及び合同訓練（隔年） | 住 | 1 | 隔年開催のため、未実施 | 浜松市において、会議及び訓練を実施予定 |
| 6 | (1) | ⑦ | 11 | 豊橋市・湖西市 | 一般廃棄物処理の応援協定 | 住 | 1 | 令和6年度協定の使用実績なし | 迅速な支援を可能にするため適宜情報共有を図る。 |
| | ６－(2)地域連携による婚活事業や移住・定住支援事業の実施 | | | | | | | | |
| 6 | (2) | ① | 8 | SENA、関係市町村 | 三遠南信移住促進事業 | 住 | 2 | 三遠南信移住ポータルサイト「愛知・静岡・長野おんだんあんしん三遠南信」に関する情報を掲載したSENA紹介用リーフレットや三遠南信ロードマップを配架するなど、利用促進に向けたPRを行った。 | ・本地域内の移住情報を集めた三遠南信移住ポータルサイト「愛知・静岡・長野おんだんあんしん三遠南信」の利用促進に向けたPR等を行う。<br>・首都圏をはじめ、大都市にて開催される移住・就職相談会等にSENAブースを出展するなど、本地域への移住の促進を図る。 |
| | ６－(3)女性や高齢者が暮らしやすく、働きやすい地域づくりの推進 | | | | | | | | |
| 6 | (3) | ① | 5 | 豊橋市、飯田市、浜松市 | 三遠南信地域交流会 | 道 | 2 | 三遠南信地域の女性たちの地域参加、社会活動の報告と情報交換を通じて相互理解を深め、地域における男女共同参画の意識を高め合うことを目的に、浜松市・豊橋市・飯田市の三市の女性団体による交流会を開催する。<br>幹事市：豊橋市<br>開催日：令和6年11月20日（水）<br>開催場所：豊橋市上下水道局・豊橋市美術館<br>参加者数：40人（25団体） | 三遠南信地域の女性たちの地域参加、社会活動の報告と情報交換を通じて相互理解を深め、地域における男女共同参画の意識を高め合うことを目的に、浜松市・豊橋市・飯田市の三市の女性団体による交流会を開催する。<br>幹事市：飯田市<br>開催日：令和７年10月22日（水）（予定） |
| | ６－(4)県境を越えた住民交流機会の創出 | | | | | | | | |
| 6 | (4) | ① | 11 | 三遠南信住民ネットワーク協議会 | 三遠南信住民団体交流 | 人 | 1 | ○三遠南信交流研修会(浜松市天竜区／2024年12月14日)<br>○三遠南信サミット住民セッション(豊橋市／2025年1月27日)<br>○「祭り街道」連携プロジェクト」（東栄フェスィバル出展／2024年11月3日）<br>○アート街道プロジェクト(志多ら公演PR出展／2025年2月11日・浜松市，2025年3月22-23日・豊橋市) | ○三遠南信交流研修会(開催地・時期未定)<br>○三遠南信サミット住民セッション(飯田市／2025年10月6日)<br>○「祭り街道」連携プロジェクト」（東栄フェスティバル出展／2025年11月3日予定)<br>○アート街道プロジェクト(志多ら公演PR出展予定) |
| 6 | (4) | ② | 11 | 浜松合唱連盟、豊橋合唱協会、飯田下伊那合唱連盟 | 三遠南信文化交流合唱の集い | 人 | 1 | 第25回三遠南信合唱の集い<br>○日時　令和6年7月21日（日）13:00～17:00<br>○場所　三ヶ日文化ホール<br>豊橋地区、浜松地区、飯田地区より合唱団が一同に集まり演奏会の実施予定 | 第26回三遠南信合唱の集い<br>○日時　令和7年10月26日（日）12:30～15:40<br>○場所 ライフポートとよはし<br>豊橋地区、浜松地区、飯田地区より合唱団が一同に集まり演奏会の実施予定 |
| 6 | (4) | ③ | 11 | 磐田市、駒ヶ根市 | 磐田市と駒ヶ根市の友好都市交流 | 人 | 1 | 【磐田市】「KOMA夏!!＆ゆかたまつり」（駒ケ根市）に参加し、物産展やPR活動を実施<br>【駒ヶ根市】「見付天神裸祭うまいもん市」（磐田市）に参加し、物産展やPR活動を実施 | 【磐田市】「KOMA夏!!＆ゆかたまつり」（駒ケ根市）に参加し、物産展やPR活動を実施<br>【駒ヶ根市】「いわた大祭り遠州大名行列・舞車」「見付天神裸祭うまいもん市」「しっぺい感謝祭」（磐田市）に参加し、物産展やPR活動を実施 |
| 6 | (4) | ④ | 11 | 御前崎市、高森町 | 御前崎市と高森町の友好都市交流 | 人 | 1 | 令和６年10月26日に長野県高森町で開催された「高森まるごと収穫祭（第42回ふるさと祭り）」に参加し、御前崎市や特産品のPRを実施した。 | 高森町において開催されるイベントへ参加し、特産品のPRや県境を越えた交流を実施する。 |
| 6 | (4) | ⑤ | 11 | 牧之原市、松川町 | 牧之原市と松川町の姉妹都市交流 | 人 | 1 | 町長市内視察（スポーツ関連施設）、市長表敬訪問<br>松川町農産の販売 | 産業フェア等への参加、農産物販売の促進 |
| 6 | (4) | ⑥ | 11 | 田原市、設楽町、阿南町、宮田村 | 交流スタンプラリーの開催 | 風土 | 1 | 開催期間：令和６年４月２７日（土）～令和７年３月７日（金）<br>ラリースポット：田原市5か所、設楽町４か所、阿南町３か所、宮田村２か所<br>応募者数：1,485人 | 各市町村の魅力に触れることで、相互理解を深めることを目的とし、下記のとおり実施。<br>開催期間：令和７年４月２６日（土）～令和８年３月６日（金）<br>ラリースポット：田原市5か所、設楽町４か所、阿南町３か所、宮田村２か所 |

※ 令和７年度の事業計画については、各事業共に都合により変更になる可能性があります

| PJ | 枝 | No | SDGs | 実施主体 | 名称（事業名など） | 地域連携の方針 | | R6実績 | R7計画 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | | | 基本 | 推進 | | |
| **７－(1)児童・生徒・学生、社会人の交流機会の創出・拡大** | | | | | | | | | |
| 7 | (1) | ① | 11 | SENA | 三遠南信地域担当者研修会の開催 | 人 | 1 | SENA構成職員を対象に、5年度にまとめた民俗芸能保存継承団体へのアンケート結果を基にした三遠南信民俗芸能学習会を実施した。 | SENA構成団体の職員を対象に、共通して抱える問題等をテーマとした研修や交流の機会を提供する。 |
| 7 | (1) | ② | 4 | 27市町村 | 三遠南信教育サミットの開催 | 人 | 1 | 【愛知県蒲郡市開催】　第28回（令和6年度）三遠南信教育サミット<br>日時：令和6年7月12日（金）<br>会場：蒲郡クラシックホテル　バンケットホール（蒲郡市竹島町15-1）<br>参加市町村：26市町村<br>実施内容：講演（竹島水族館館長）、事例発表（飯田市、袋井市、新城市）、交流会 | 【静岡県磐田市開催】　第29回（令和7年度）三遠南信教育サミット<br>日時：令和7年7月18日（金）<br>会場：グリニティ　イワタ（磐田市岩井2280） |
| 7 | (1) | ③ | 4 | 浜松市、豊橋市、飯田市 | 三遠南信中学生交流事業 | 人 | 1 | 内　容：①施設見学（飯田市美術博物館）、体験活動（水引作り体験、りんご並木散策　他）<br>②生徒による意見交換会<br>テーマ：「私の学校　私の街　～みんなの笑顔や幸せを目指して～」<br>開催日：令和６年８月６日（火）～７日（水）<br>開催地：飯田市周辺（飯田市役所、阿南少年自然の家　他）<br>参加者：中学２年生　１３６名（浜松市５６名、飯田市３４名、豊橋市４６名） | 内　容：①施設見学（豊橋動植物公園のんほいパーク）、体験活動（豊橋筆づくり体験、市電乗車　他）<br>②生徒による意見交換会<br>テーマ：未定<br>開催日：令和７年８月５日（火）～６日（水）<br>開催地：豊橋市（豊橋市公会堂、ライフポートとよはし、豊橋市野外教育センター　他）<br>参加者：中学２年生　１３７名（浜松市５７名、飯田市３４名、豊橋市４６名） |
| 7 | (1) | ④ | 4 | 田原市、阿南町 | 田原市と阿南町の小学校交流事業 | 人 | 1 | 内　容：対面交流<br>開催日：令和6年 6月20、21日　田原市から阿南町へ<br>令和6年 7月 3、4日　阿南町から田原市へ<br>参加者：小学5年生　（田原市19名、阿南町32名） | 内　容：対面交流<br>開催日：令和7年 6月19、20日（予定）　田原市から阿南町へ<br>令和7年 7月2、3日（予定）　阿南町から田原市へ<br>参加者：小学5年生 |
| 7 | (1) | ⑤ | 4 | 庄内地区・箕輪町交流協会 | 海の子山の子の地域間交流事業 | 人 | 1 | 浜松市西地区では、地域力向上事業の一環として「海の子山の子の地域間交流事業」を実施。本事業は、長野県箕輪町と浜松市庄内地区の子どもたちの交流を目的としており、地域間のつながりと子どもたちの健やかな成長を支援するを目的とした取り組みであり、以下の内容を実施することができた。<br>①庄内学園の中学生が育てたポットマムを箕輪町小学校5校へ贈呈<br>②箕輪町中学校卒業生へ花束贈呈 | 浜松市庄内地区と長野県箕輪町の子どもたちの交流を通じて、地域間のつながりを深め、子どもたちの健やかな成長を支援するため交流事業を実施する。<br>【開催期間】令和7年6月2日（月）～令和8年3月31日（火）<br>【内　　容】①庄内学園の中学生が育てたポットマムを箕輪町小学校5校へ贈呈②箕輪町中学校卒業生へ花束贈呈 |
| 7 | (1) | ⑥ | 8.11 | 愛知県・長野県・静岡県 | 三県域所長情報交換会 | 人 | 1 | 開 催 日：令和６年10月30日(水)～31日(木)　※２日目は現地視察<br>幹 事 県：愛知県（会場は愛知県新城市）<br>出 席 者：静岡県は西部地域局長ほか、地域課職員２名<br>意見交換：(1) 三遠南信地域マラソン大会スタンプラリーについて<br>(2) 所長情報交換会及び担当者会議の今後について<br>(3) サイクルツーリズムの推進について | ○実施時期：調整中<br>○開催場所：静岡県<br>○当番県：静岡県（西部地域局）<br>○協議内容：調整中 |
| **７－(2)三遠南信に関する地域教育の促進** | | | | | | | | | |
| 7 | (2) | ① | 4.11 | SENA | 三遠南信に関する出前講座の実施 | 人 | 1 | 三遠南信地域内の学校で三遠南信地域連携についての授業を実施した。<br>○授業名：豊橋市向山小学校　「広いぜ！さんえんなんしん！」<br>・実施日：令和６年11月26日（火）<br>・出席人数：４年生２クラス61名<br>○授業名：設楽町田口小学校　「広いぜ！さんえんなんしん！」<br>・実施日：令和７年３月３日（月）<br>・出席人数：５年生１クラス12名 | 引き続き、三遠南信地域内の学校で三遠南信地域連携についての授業を実施していく。 |
| **７－(3)人材の育成・定着化の推進** | | | | | | | | | |
| 7 | (3) | ① | 4 | SENA | 地域で活躍する人との触れ合う場の創出 | 人 | 1 | SENAホームページ内で掲載している三遠南信地域で活躍する企業経営者等の講師リストを更新・公開した。 | ・本地域で活躍する企業の経営者等の講師リストを見直すとともに、公開する情報を見直し、経営者だけではなく先駆的な取組を行う”三遠南信地域で活躍する人”をSENAホームページやブログで発信する。 |
| 7 | (3) | ② | 4 | SENA | 三遠南信地域の大学情報の発信 | 人 | 1 | SENAホームページ内で掲載している大学紹介情報を更新・公開した。 | 大学紹介ページを更新し、最新の情報を地域内外へ発信する。 |